

赤ちゃんとのふれあい体験

面談週間と同時進行で行われていた『赤ちゃんとのふれあい体験』が終わりました。どうでしたか？赤ちゃんを連れてきてくれたお母さん方からも保育スタッフの皆さんからも、みんなのとりくみはすばらしい、という評価をいただきました。また「素直ないい生徒さんですね」とほめていただき、とてもうれしい気持ちになりました。昨年ポティロンの森でインストラクターの方に「素直ないい生徒さんたちですね。松戸向陽高校のファンになりました。」と言っていたことを思い出しました。

そう！みんなは『できる人！』なのです。

赤ちゃんとのふれあい体験の時のみんなは、とてもいい表情をしていました。赤ちゃんとのふれあうことで、心の中にあたたかいものが広がり、心の奥からかわいい、いとおしいという思いがわき上がってきたんだろうなと思いました。

ふれあい体験の後に書いたみんなの感想の中で、多くの方が書いていたものと私の印象に残ったものを載せたいと思います。

感想より

- ・赤ちゃんは可愛すぎる！そしてやっぱり優しい気持ちになれる。
- ・日々の赤ちゃんの成長を感じるとうれしいと聞いて、心がほっこりした。
- ・すごく良い経験ができました。自分が親になったらたくさん愛情を込めて育てたいなと思えました。
- ・やっぱり勉強より実際にふれあう方がわかりやすい。
- ・子どもを生んで育てるということは、なまはんかな気持ちではできないんだということを知ることができて良かったです。

- ・この体験をする前は、子どもを生んで育てるということが、どんなに大変か、どんな思いなのか、全然わからなくて、想像もしていませんでした。でも今日、いろいろな話を聞き、赤ちゃんともふれあえて、考え方が変わりました。
- ・自分もこんな時があったのかと不思議な気分になりました。
- ・小さい頃は寝られないくらい世話が大変だと聞いて、育ててくれた親に感謝しないといけないなと思った。
- ・親もいろいろ苦労したんだなと思い、改めて感謝しています。
- ・育児はすごく大変なのに、いつも親に口ごたえとかしてもうしわけないなあって思いました。
- ・自分の小さい頃もこんなだったのかな？とか、いろいろ考えました。これだけお母さんが苦労して愛情をそそいで育ててくれたことを間接的に感じた。
- ・ふれあい体験は命の大切さや子育ての大変さを知る上で、とても尊いものだと思います。おなかを痛めて産んでくれた母に感謝しなければいけないと思いました。
- ・今を大切にしなければ将来幸せになれないなと思い直しました。子どもを幸せにするために、自分が幸せにならないと、と思いました。

命は宝

今回の『赤ちゃんとのふれあい体験』をとおして、生まれてきた命の大切さ、愛おしさを感じてくれていると思います。すべての生きものの命は尊いのです。雑に扱っていい命などはないということが、今回の『ふれあい体験』の経験を通して実感としてわかってもらえたのではないのでしょうか。